

ダイワ・ブラジル・ リアル債オープン (毎月分配型／年2回決算型)

運用報告書 (全体版)

毎月分配型
 第132期 (決算日 2019年11月25日)
 第133期 (決算日 2019年12月25日)
 第134期 (決算日 2020年1月27日)
 第135期 (決算日 2020年2月25日)
 第136期 (決算日 2020年3月25日)
 第137期 (決算日 2020年4月27日)

年2回決算型 第23期 (決算日 2020年4月27日)
 (作成対象期間 2019年10月26日～2020年4月27日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンドの受益証券
	ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド	ブラジル・リアル建債券
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下
分配方針	毎月分配型	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。
	年2回決算型	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、ブラジル・リアル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
 東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
 お問い合わせ先（コールセンター）
 TEL 0120-106212
 (営業日の9:00～17:00)

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

<4788>
<4789>

毎月分配型

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			JPMorgan GBI-EM ブロード・ブラジル (円換算)		公社債 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中騰落 率	(参考指数)	期中騰落 率		
	円	円	%		%	%	百万円
108期末(2017年11月27日)	6,875	40	△ 2.6	26,560	△ 1.6	95.6	53,648
109期末(2017年12月25日)	6,732	40	△ 1.5	26,270	△ 1.1	94.5	51,902
110期末(2018年1月25日)	7,060	40	5.5	27,450	4.5	98.6	53,934
111期末(2018年2月26日)	6,703	40	△ 4.5	26,330	△ 4.1	97.9	50,860
112期末(2018年3月26日)	6,494	40	△ 2.5	25,675	△ 2.5	97.5	48,805
113期末(2018年4月25日)	6,394	40	△ 0.9	25,567	△ 0.4	96.7	47,582
114期末(2018年5月25日)	5,943	40	△ 6.4	24,102	△ 5.7	96.6	43,647
115期末(2018年6月25日)	5,552	40	△ 5.9	22,704	△ 5.8	95.3	40,309
116期末(2018年7月25日)	5,809	40	5.3	23,935	5.4	97.9	41,770
117期末(2018年8月27日)	5,196	40	△ 9.9	21,606	△ 9.7	98.2	36,977
118期末(2018年9月25日)	5,306	40	2.9	22,287	3.2	97.7	37,275
119期末(2018年10月25日)	5,965	40	13.2	25,253	13.3	96.8	41,644
120期末(2018年11月26日)	5,942	40	0.3	25,314	0.2	96.3	41,072
121期末(2018年12月25日)	5,704	40	△ 3.3	24,624	△ 2.7	96.7	39,186
122期末(2019年1月25日)	5,889	40	3.9	25,734	4.5	99.0	40,321
123期末(2019年2月25日)	5,990	40	2.4	26,433	2.7	98.3	40,583
124期末(2019年3月25日)	5,675	40	△ 4.6	25,226	△ 4.6	98.3	38,093
125期末(2019年4月25日)	5,665	40	0.5	25,424	0.8	97.9	37,478
126期末(2019年5月27日)	5,498	40	△ 2.2	24,908	△ 2.0	97.5	36,182
127期末(2019年6月25日)	5,768	40	5.6	26,582	6.7	97.4	37,384
128期末(2019年7月25日)	5,941	40	3.7	27,658	4.0	98.7	38,063
129期末(2019年8月26日)	5,255	40	△ 10.9	24,662	△ 10.8	98.2	33,380
130期末(2019年9月25日)	5,321	40	2.0	25,197	2.2	97.9	33,545
131期末(2019年10月25日)	5,641	40	6.8	26,969	7.0	97.5	35,122
132期末(2019年11月25日)	5,375	40	△ 4.0	25,885	△ 4.0	97.0	33,078
133期末(2019年12月25日)	5,510	40	3.3	26,775	3.4	94.3	33,504
134期末(2020年1月27日)	5,397	40	△ 1.3	26,437	△ 1.3	98.7	32,621
135期末(2020年2月25日)	5,244	40	△ 2.1	25,925	△ 1.9	98.2	31,532
136期末(2020年3月25日)	4,171	40	△ 19.7	21,182	△ 18.3	92.7	24,630
137期末(2020年4月27日)	3,812	40	△ 7.6	19,407	△ 8.4	92.3	22,099

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) JPMorgan GBI-EM ブロード・ブラジル (円換算) は、JPMorgan GBI-EM ブロード・ブラジル (ブラジル・リアルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。JPMorgan GBI-EM ブロード・ブラジル (ブラジル・リアルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

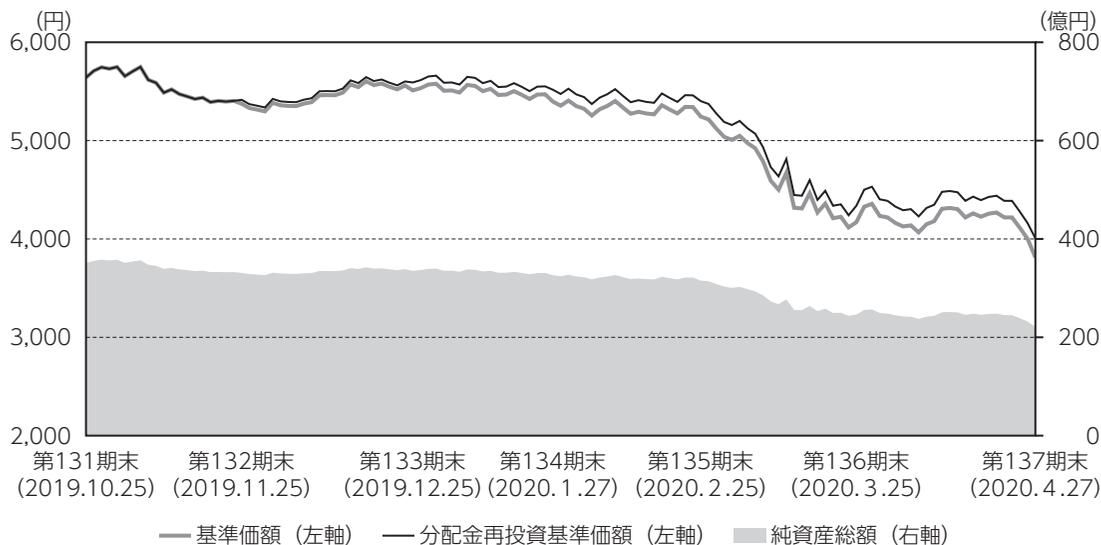
(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

第132期首：5,641円

第137期末：3,812円（既払分配金240円）

騰落率：△29.0%（分配金再投資ベース）

■ 基準価額の主な変動要因

ブラジル・リアル建ての債券に投資した結果、債券の利息収入はプラス要因となりましたが、金利が上昇（債券価格は下落）したことおよびブラジル・リアルが対円で下落（円高）したことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ・ブラジル・リアル債オープン（毎月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		J P モ ル ガ ン G B I - E M ブ ロ ード ・ ブ ラ ジ ル (円換算)		公 社 債 組 入 比 率
			騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	
第132期	(期首) 2019年10月25日	円	%			%
	10月末	5,641	-	26,969	-	97.5
	(期末) 2019年11月25日	5,749	1.9	27,472	1.9	97.1
第133期	(期首) 2019年11月25日	5,415	△ 4.0	25,885	△ 4.0	97.0
	11月末	5,375	-	25,885	-	97.0
	(期末) 2019年12月25日	5,384	0.2	25,903	0.1	96.9
第134期	(期首) 2019年12月25日	5,550	3.3	26,775	3.4	94.3
	12月末	5,510	-	26,775	-	94.3
	(期末) 2020年1月27日	5,578	1.2	27,100	1.2	94.1
第135期	(期首) 2020年1月27日	5,437	△ 1.3	26,437	△ 1.3	98.7
	1月末	5,397	-	26,437	-	98.7
	(期末) 2020年2月25日	5,324	△ 1.4	26,087	△ 1.3	98.6
第136期	(期首) 2020年2月25日	5,284	△ 2.1	25,925	△ 1.9	98.2
	2月末	5,244	-	25,925	-	98.2
	(期末) 2020年3月25日	5,038	△ 3.9	24,975	△ 3.7	98.0
第137期	(期首) 2020年3月25日	4,211	△ 19.7	21,182	△ 18.3	92.7
	3月末	4,171	-	21,182	-	92.7
	(期末) 2020年4月27日	4,219	1.2	21,211	0.1	92.9
		3,852	△ 7.6	19,407	△ 8.4	92.3

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2019.10.26～2020.4.27)

■ブラジル債券市況

ブラジルの金利は上昇しました。

当作成期を通して、世界的に金融緩和環境が継続したことや、ブラジルでも利下げが行われたことが金利低下材料となりました。しかし、新型コロナウイルスの感染拡大により、市場のリスク回避的な姿勢が強まり新興国からの資金流出が進んだことなどを背景に、ブラジルの金利は上昇しました。

債券指数の推移



(指数は当作成期首を100として指数化しています。)

■為替相場

ブラジル・リアル対円為替相場は下落しました。

新型コロナウイルスの感染拡大への懸念により市場のリスク回避的な姿勢が強まったことを背景に、ブラジル・リアルは対円で下落しました。また、原油価格の急落も産油国であるブラジルの通貨安の要因となりました。

為替相場の推移



(為替レートは対円で、当作成期首を100として指数化しています。)

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド」の受益証券を通じて、ブラジル・リアル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

■ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド

主として、ブラジル・リアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府および政府関係機関等が発行する名目債（一般に割引債と利付債をいいます。）ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

ポートフォリオについて

(2019.10.26~2020.4.27)

■当ファンド

「ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド」の受益証券を通じて、ブラジル・リアル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしました。

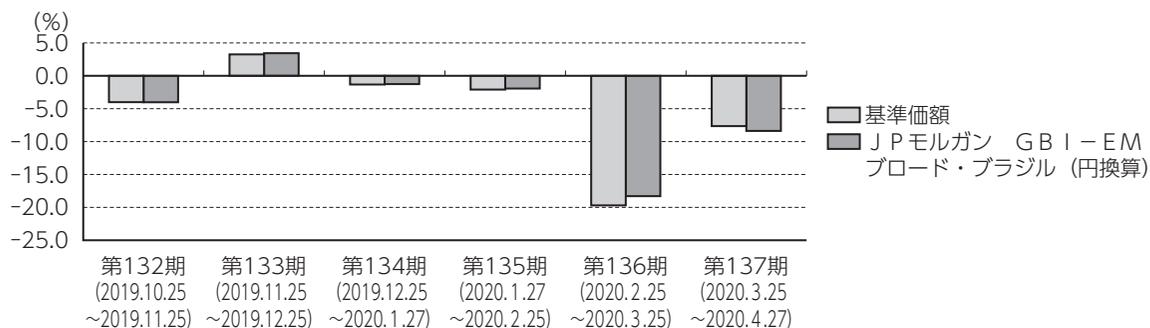
■ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド

金利や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、種別構成や年限別構成を考慮してポートフォリオを構築しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数はブラジル債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第132期	第133期	第134期	第135期	第136期	第137期
	2019年10月26日 ～2019年11月25日	2019年11月26日 ～2019年12月25日	2019年12月26日 ～2020年1月27日	2020年1月28日 ～2020年2月25日	2020年2月26日 ～2020年3月25日	2020年3月26日 ～2020年4月27日
当期分配金（税込み）（円）	40	40	40	40	40	40
対基準価額比率（%）	0.74	0.72	0.74	0.76	0.95	1.04
当期の収益（円）	31	34	28	28	24	22
当期の収益以外（円）	8	5	11	11	16	17
翌期繰越分配対象額（円）	277	272	261	249	233	216

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第132期	第133期	第134期	第135期	第136期	第137期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 31.84円	✓ 34.38円	✓ 28.59円	✓ 28.32円	✓ 23.99円	✓ 22.93円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	105.04	105.40	105.80	106.09	107.24	107.53
(d) 分配準備積立金	✓ 181.10	✓ 172.59	✓ 166.61	✓ 154.92	✓ 142.24	✓ 125.96
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	317.98	312.38	301.01	289.34	273.48	256.44
(f) 分配金	40.00	40.00	40.00	40.00	40.00	40.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	277.98	272.38	261.01	249.34	233.48	216.44

（注）✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド」の受益証券を通じて、ブラジル・リアル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

■ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド

主として、ブラジル・リアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府および政府関係機関等が発行する名目債（一般に割引債と利付債をいいます。）ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

1万口当りの費用の明細

項 目	第132期～第137期 (2019.10.26～2020.4.27)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	38円	0.741%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は5,106円です。
（投 信 会 社）	(16)	(0.304)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(21)	(0.415)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(1)	(0.021)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	4	0.072	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(4)	(0.069)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	41	0.813	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

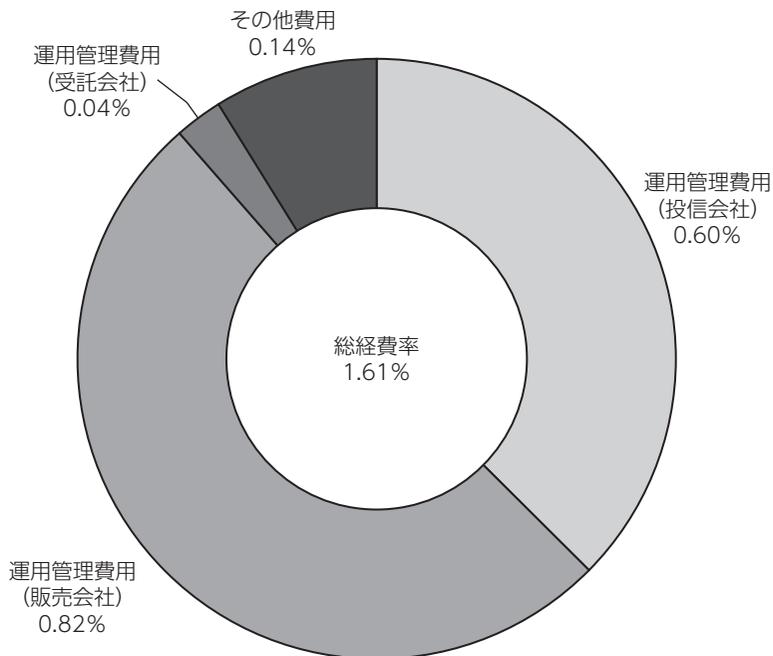
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.61%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

ダイワ・ブラジル・レアル債オープン（毎月分配型）

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2019年10月26日から2020年4月27日まで)

決算期	第132期～第137期			
	設定		解約	
	□数	金額	□数	金額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・ブラジル・レアル債 マザーファンド	45,720	88,916	1,723,949	3,841,470

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種類	第131期末	第137期末	
	□数	□数	評価額
	千口	千口	千円
ダイワ・ブラジル・レアル債マザーファンド	14,120,777	12,442,548	21,982,250

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2019年11月25日)、(2019年12月25日)、(2020年1月27日)、(2020年2月25日)、(2020年3月25日)、(2020年4月27日)現在

項目	第132期末	第133期末	第134期末	第135期末	第136期末	第137期末
(A) 資産	33,382,485,040円	33,858,571,975円	32,921,590,192円	31,844,788,947円	24,952,535,755円	22,400,526,360円
コール・ローン等	447,090,548	444,334,060	444,622,999	430,103,910	388,126,046	414,221,354
ダイワ・ブラジル・レアル債 マザーファンド(評価額)	32,919,987,480	33,342,757,370	32,464,763,713	31,382,728,499	24,511,522,816	21,982,250,666
未収入金	15,407,012	71,480,545	12,203,480	31,956,538	52,886,893	4,054,340
(B) 負債	304,010,369	354,562,039	300,411,083	311,984,845	321,841,601	300,584,876
未払収益分配金	246,178,786	243,238,655	241,767,563	240,536,782	236,192,334	231,926,251
未払解約金	14,672,164	70,561,902	13,505,444	33,172,327	52,521,692	34,803,575
未払信託報酬	42,977,796	40,398,060	44,577,379	37,540,125	32,229,834	32,777,019
その他未払費用	181,623	363,422	560,697	735,611	897,741	1,078,031
(C) 純資産総額(A-B)	33,078,474,671	33,504,009,936	32,621,179,109	31,532,804,102	24,630,694,154	22,099,941,484
元本	61,544,696,693	60,809,663,856	60,441,890,915	60,134,195,579	59,048,083,533	57,981,562,984
次期繰越損益金	△28,466,222,022	△27,305,653,920	△27,820,711,806	△28,601,391,477	△34,417,389,379	△35,881,621,500
(D) 受益権総口数	61,544,696,693口	60,809,663,856口	60,441,890,915口	60,134,195,579口	59,048,083,533口	57,981,562,984口
1万円当り基準価額(C/D)	5,375円	5,510円	5,397円	5,244円	4,171円	3,812円

*第131期末における元本額は62,267,352,685円、当作成期間(第132期～第137期)中における追加設定元本額は1,089,822,259円、同解約元本額は5,375,611,960円です。

*第137期末の計算口数当りの純資産額は3,812円です。

*第137期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は35,881,621,500円です。

■投資信託財産の構成

2020年4月27日現在

項目	第137期末	
	評価額	比率
	千円	%
ダイワ・ブラジル・レアル債マザーファンド	21,982,250	98.1
コール・ローン等、その他	418,275	1.9
投資信託財産総額	22,400,526	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、4月27日における邦貨換算レートは、1ブラジル・レアル=19.25円です。

(注3) ダイワ・ブラジル・レアル債マザーファンドにおいて、第137期末における外貨建純資産(23,174,697千円)の投資信託財産総額(23,239,334千円)に対する比率は、99.7%です。

■損益の状況

第132期 自2019年10月26日 至2019年11月25日 第135期 自2020年1月28日 至2020年2月25日
 第133期 自2019年11月26日 至2019年12月25日 第136期 自2020年2月26日 至2020年3月25日
 第134期 自2019年12月26日 至2020年1月27日 第137期 自2020年3月26日 至2020年4月27日

項目	第 132 期	第 133 期	第 134 期	第 135 期	第 136 期	第 137 期
(A) 配当等収益	△ 8,114円	△ 5,432円	△ 8,657円	△ 3,036円	△ 6,760円	△ 4,188円
受取利息	40	95	54	13	59	181
支払利息	△ 8,154	△ 5,527	△ 8,711	△ 3,049	△ 6,819	△ 4,369
(B) 有価証券売買損益	△ 1,345,397,637	1,104,285,320	△ 393,828,362	△ 643,977,796	△ 6,040,069,294	△ 1,820,999,789
売買益	9,724,862	1,112,883,974	1,226,446	3,192,358	80,625,263	6,341,647
売買損	△ 1,355,122,499	△ 8,598,654	△ 395,054,808	△ 647,170,154	△ 6,120,694,557	△ 1,827,341,436
(C) 信託報酬等	△ 43,159,419	△ 40,579,973	△ 44,774,654	△ 37,715,039	△ 32,391,964	△ 32,957,309
(D) 当期繰越益金(A+B+C)	△ 1,388,565,170	1,063,699,915	△ 438,611,673	△ 681,695,871	△ 6,072,468,018	△ 1,853,961,286
(E) 前期繰越損益金	△17,302,185,586	△18,673,330,020	△17,706,020,988	△18,259,082,628	△18,703,571,847	△24,506,561,629
(F) 追加信託差損益金	△ 9,529,292,480	△ 9,452,785,160	△ 9,434,311,582	△ 9,420,076,196	△ 9,405,157,180	△ 9,289,172,334
(配当等相当額)	(646,482,811)	(640,974,848)	(639,476,940)	(638,023,178)	(633,253,710)	(623,504,935)
(売買損益相当額)	(△10,175,775,291)	(△10,093,760,008)	(△10,073,788,522)	(△10,058,099,374)	(△10,038,410,890)	(△ 9,912,677,269)
(G) 合計(D+E+F)	△28,220,043,236	△27,062,415,265	△27,578,944,243	△28,360,854,695	△34,181,197,045	△35,649,695,249
(H) 収益分配金	△ 246,178,786	△ 243,238,655	△ 241,767,563	△ 240,536,782	△ 236,192,334	△ 231,926,251
次期繰越損益金(G+H)	△28,466,222,022	△27,305,653,920	△27,820,711,806	△28,601,391,477	△34,417,389,379	△35,881,621,500
追加信託差損益金	△ 9,529,292,480	△ 9,452,785,160	△ 9,434,311,582	△ 9,420,076,196	△ 9,405,157,180	△ 9,289,172,334
(配当等相当額)	(646,482,811)	(640,974,848)	(639,476,940)	(638,023,178)	(633,253,710)	(623,504,935)
(売買損益相当額)	(△10,175,775,291)	(△10,093,760,008)	(△10,073,788,522)	(△10,058,099,374)	(△10,038,410,890)	(△ 9,912,677,269)
分配準備積立金	1,064,376,207	1,015,412,969	938,118,130	861,393,354	745,456,747	631,463,783
繰越損益金	△20,001,305,749	△18,868,281,729	△19,324,518,354	△20,042,708,635	△25,757,688,946	△27,223,912,949

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項目	第 132 期	第 133 期	第 134 期	第 135 期	第 136 期	第 137 期
(a) 経費控除後の配当等収益	195,978,776円	209,091,391円	172,824,948円	170,308,052円	141,710,201円	133,004,132円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	646,482,811	640,974,848	639,476,940	638,023,178	633,253,710	623,504,935
(d) 分配準備積立金	1,114,576,217	1,049,560,233	1,007,060,745	931,622,084	839,938,880	730,385,902
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	1,957,037,804	1,899,626,472	1,819,362,633	1,739,953,314	1,614,902,791	1,486,894,969
(f) 分配金	246,178,786	243,238,655	241,767,563	240,536,782	236,192,334	231,926,251
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	1,710,859,018	1,656,387,817	1,577,595,070	1,499,416,532	1,378,710,457	1,254,968,718
(h) 受益権総口数	61,544,696.693□	60,809,663.856□	60,441,890.915□	60,134,195.579□	59,048,083.533□	57,981,562.984□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
	第 132 期	第 133 期	第 134 期	第 135 期	第 136 期	第 137 期
1 万 口 当 り 分 配 金	40円	40円	40円	40円	40円	40円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

《お知らせ》

■商号変更について

大和証券投資信託委託株式会社は、2020年4月1日付で、商号を「大和アセットマネジメント株式会社」に変更いたしました。

年2回決算型

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			JPMorgan GBI-EM ブロード・ブラジル (円換算)		公社債 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率		
19期末(2018年4月25日)	円 20,735	円 10	% △ 6.7	25,567	% △ 5.3	% 96.7	百万円 2,525
20期末(2018年10月25日)	20,175	10	△ 2.7	25,253	△ 1.2	96.8	2,237
21期末(2019年4月25日)	19,944	10	△ 1.1	25,424	0.7	97.9	2,110
22期末(2019年10月25日)	20,719	10	3.9	26,969	6.1	97.6	2,008
23期末(2020年4月27日)	14,691	10	△29.0	19,407	△28.0	92.4	1,258

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) JPMorgan GBI-EM ブロード・ブラジル (円換算) は、JPMorgan GBI-EM ブロード・ブラジル (ブラジル・リアルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。JPMorgan GBI-EM ブロード・ブラジル (ブラジル・リアルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

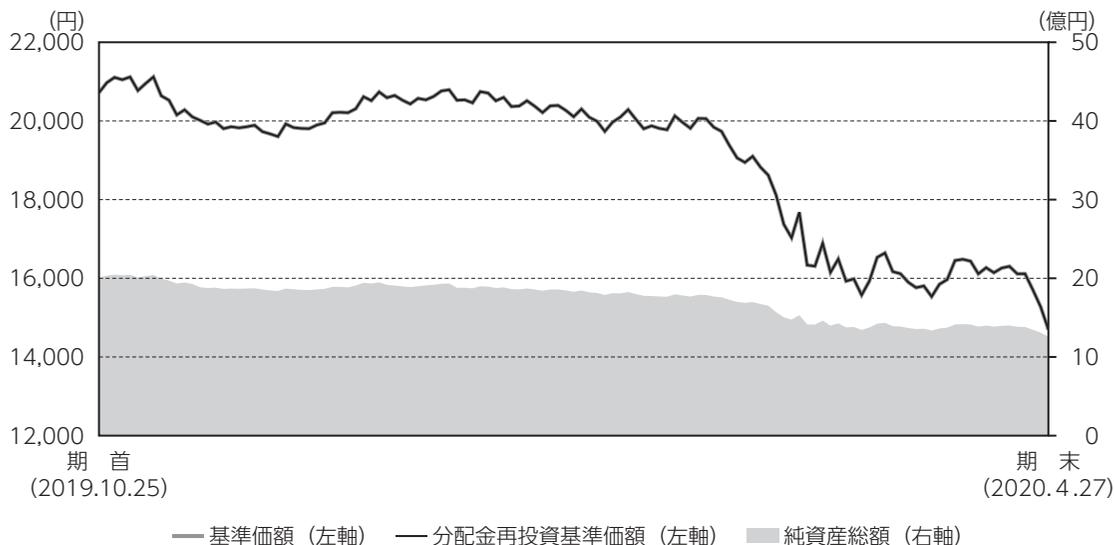
(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

期首：20,719円

期末：14,691円（分配金10円）

騰落率：△29.0%（分配金込み）

■ 基準価額の主な変動要因

ブラジル・リアル建ての債券に投資した結果、債券の利息収入はプラス要因となりましたが、金利が上昇（債券価格は下落）したことおよびブラジル・リアルが対円で下落（円高）したことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

年 月 日	基 準 価 額		J P モ ル ガ ン G B I - E M ブ ロ ード ・ ブ ラ ジ ル (円 換 算)		公 社 債 組 入 比 率
		騰 落 率	(参 考 指 数)	騰 落 率	
(期首) 2019年10月25日	円 20,719	% -	26,969	% -	% 97.6
10月末	21,118	1.9	27,472	1.9	97.2
11月末	19,924	△ 3.8	25,903	△ 4.0	97.0
12月末	20,792	0.4	27,100	0.5	94.3
2020年 1 月末	19,992	△ 3.5	26,087	△ 3.3	98.7
2 月末	19,060	△ 8.0	24,975	△ 7.4	98.2
3 月末	16,115	△22.2	21,211	△21.4	93.0
(期末) 2020年 4 月27日	14,701	△29.0	19,407	△28.0	92.4

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2019.10.26～2020.4.27)

■ブラジル債券市況

ブラジルの金利は上昇しました。

当作成期を通して、世界的に金融緩和環境が継続したことや、ブラジルでも利下げが行われたことが金利低下材料となりました。しかし、新型コロナウイルスの感染拡大により、市場のリスク回避的な姿勢が強まり新興国からの資金流出が進んだことなどを背景に、ブラジルの金利は上昇しました。

債券指数の推移



(指数は当作成期首を100として指数化しています。)

■為替相場

ブラジル・リアル対円為替相場は下落しました。

新型コロナウイルスの感染拡大への懸念により市場のリスク回避的な姿勢が強まったことを背景に、ブラジル・リアルは対円で下落しました。また、原油価格の急落も産油国であるブラジルの通貨安の要因となりました。

為替相場の推移



(為替レートは対円で、当作成期首を100として指数化しています。)

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド」の受益証券を通じて、ブラジル・リアル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

■ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド

主として、ブラジル・リアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府および政府関係機関等が発行する名目債（一般に割引債と利付債をいいます。）ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

ポートフォリオについて

(2019.10.26~2020.4.27)

■当ファンド

「ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド」の受益証券を通じて、ブラジル・リアル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしました。

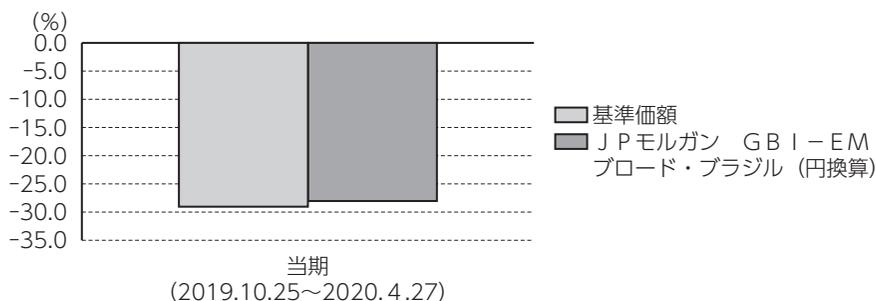
■ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド

金利や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、種別構成や年限別構成を考慮してポートフォリオを構築しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数はブラジル債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2019年10月26日 ～2020年4月27日	
当期分配金（税込み）	（円）	10
対基準価額比率	（％）	0.07
当期の収益	（円）	10
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	19,399

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

（注4）投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当	期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓	613.44円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益		0.00
(c) 収益調整金		11,586.45
(d) 分配準備積立金		7,209.34
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)		19,409.24
(f) 分配金		10.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)		19,399.24

（注）✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド」の受益証券を通じて、ブラジル・リアル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

■ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド

主として、ブラジル・リアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府および政府関係機関等が発行する名目債（一般に割引債と利付債をいいます。）ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2019.10.26~2020.4.27)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	142円	0.744%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は19,010円です。
(投 信 会 社)	(58)	(0.306)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(79)	(0.417)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(4)	(0.022)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	14	0.074	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(13)	(0.070)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	156	0.818	

(注1) 当作成期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

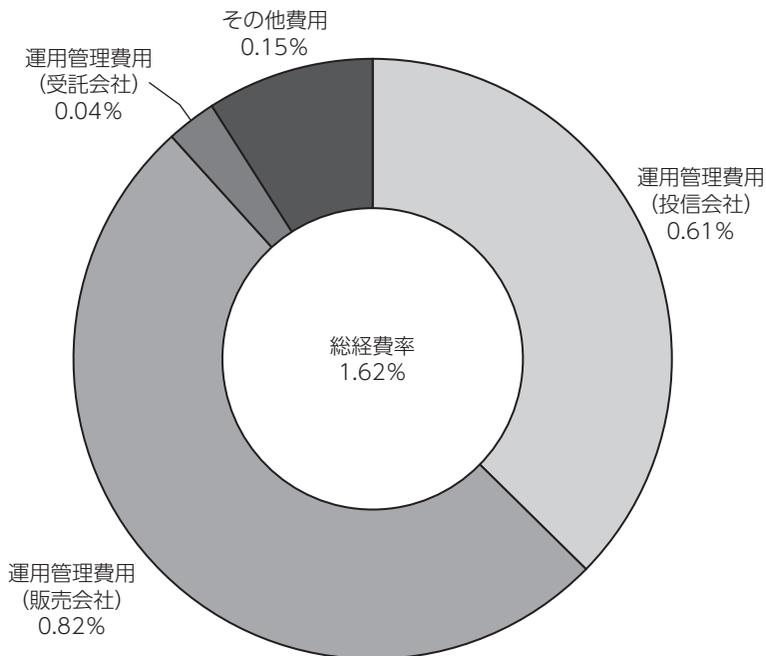
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.62%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2019年10月26日から2020年4月27日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・ブラジル・レアル債 マザーファンド	17,626	42,064	116,740	274,924

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表
親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・ブラジル・レアル債マザーファンド	807,676	708,562	1,251,817

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2020年4月27日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ・ブラジル・レアル債マザーファンド	1,251,817	98.3
コール・ローン等、その他	21,231	1.7
投資信託財産総額	1,273,049	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、4月27日における邦貨換算レートは、1 ブラジル・レアル=19.25円です。

(注3) ダイワ・ブラジル・レアル債マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(23,174,697千円)の投資信託財産総額(23,239,334千円)に対する比率は、99.7%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年4月27日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	1,273,049,545円
コール・ローン等	20,676,954
ダイワ・ブラジル・レアル債 マザーファンド(評価額)	1,251,817,732
未収入金	554,859
(B) 負債	14,571,257
未払収益分配金	856,611
未払解約金	679,459
未払信託報酬	12,962,720
その他未払費用	72,467
(C) 純資産総額(A - B)	1,258,478,288
元本	856,611,672
次期繰越損益金	401,866,616
(D) 受益権総口数	856,611,672口
1万口当り基準価額(C/D)	14,691円

* 期首における元本額は969,475,285円、当作成期間中における追加設定元本額は27,130,269円、同解約元本額は139,993,882円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は14,691円です。

■損益の状況

当期 自2019年10月26日 至2020年4月27日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 2,639円
受取利息	171
支払利息	△ 2,810
(B) 有価証券売買損益	△500,344,926
売買益	13,952,489
売買損	△514,297,415
(C) 信託報酬等	△ 13,035,193
(D) 当期損益金(A + B + C)	△513,382,758
(E) 前期繰越損益金	235,333,351
(F) 追加信託差損益金	680,772,634
(配当等相当額)	(992,509,389)
(売買損益相当額)	(△311,736,755)
(G) 合計(D + E + F)	402,723,227
(H) 収益分配金	△ 856,611
次期繰越損益金(G + H)	401,866,616
追加信託差損益金	680,772,634
(配当等相当額)	(992,509,389)
(売買損益相当額)	(△311,736,755)
分次準備積立金	669,252,996
繰越損益金	△948,159,014

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程(総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	52,548,816円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	992,509,389
(d) 分配準備積立金	617,560,791
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	1,662,618,996
(f) 分配金	856,611
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	1,661,762,385
(h) 受益権総口数	856,611,672口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金	10円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

《お知らせ》

■商号変更について

大和証券投資信託委託株式会社は、2020年4月1日付で、商号を「大和アセットマネジメント株式会社」に変更いたしました。

ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド

運用報告書 第23期 (決算日 2020年4月27日)

(作成対象期間 2019年10月26日～2020年4月27日)

ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

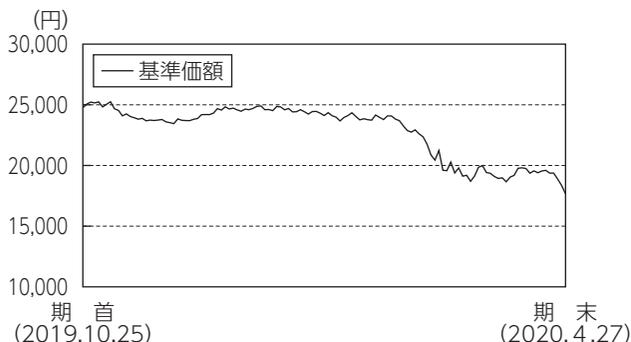
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	ブラジル・リアル建債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額		J Pモルガン G B I - E M ブロード・ブラジル (円換算)	G B I - E M ブロード・ブラジル (円換算)	公 社 債 組 入 比 率
	円	%	(参考指数)	騰 落 率	%
(期首)2019年10月25日	24,755	-	26,969	-	98.0
10月末	25,240	2.0	27,472	1.9	97.7
11月末	23,834	△ 3.7	25,903	△ 4.0	97.5
12月末	24,910	0.6	27,100	0.5	94.7
2020年1月末	23,979	△ 3.1	26,087	△ 3.3	99.2
2月末	22,882	△ 7.6	24,975	△ 7.4	98.7
3月末	19,354	△21.8	21,211	△21.4	93.4
(期末)2020年4月27日	17,667	△28.6	19,407	△28.0	92.8

- (注1) 騰落率は期首比。
 (注2) J Pモルガン G B I - E M ブロード・ブラジル (円換算) は、J Pモルガン G B I - E M ブロード・ブラジル (ブラジル・レアルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。J Pモルガン G B I - E M ブロード・ブラジル (ブラジル・レアルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.
 (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
 (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
 (注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：24,755円 期末：17,667円 騰落率：△28.6%

【基準価額の主な変動要因】

ブラジル・レアル建ての債券に投資した結果、債券の利息収入はプラス要因となりましたが、金利が上昇 (債券価格は下落) したことがおよびブラジル・レアルが対円で下落 (円高) したことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○ブラジル債券市況

ブラジルの金利は上昇しました。

当作成期を通して、世界的に金融緩和環境が継続したことや、ブラジルでも利下げが行われたことが金利低下材料となりました。しかし、新型コロナウイルスの感染拡大により、市場のリスク回避的な姿勢が強まり新興国からの資金流出が進んだことなどを背景に、ブラジルの金利は上昇しました。

○為替相場

ブラジル・レアル対円為替相場は下落しました。

新型コロナウイルスの感染拡大への懸念により市場のリスク回避的な姿勢が強まったことを背景に、ブラジル・レアルは対円で下落しました。また、原油価格の急落も産油国であるブラジルの通貨安の要因となりました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

主として、ブラジル・レアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府および政府関係機関等が発行する名目債 (一般に割引債と利付債をいいます。) ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

◆ポートフォリオについて

金利や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、種別構成や年限別構成を考慮してポートフォリオを構築しました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。参考指数はブラジル債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

主として、ブラジル・レアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府および政府関係機関等が発行する名目債 (一般に割引債と利付債をいいます。) ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

■ 1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	-円
有価証券取引税	-
その他費用	16
（保管費用）	(16)
（その他）	(0)
合計	16

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。
 (注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況
公 社 債

(2019年10月26日から2020年4月27日まで)

			買 付 額	売 付 額
外 国	ブラジル	国債証券	千ブラジル・リアル 320,986	千ブラジル・リアル 506,705 (-)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
 (注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
 (注3) 単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄
公 社 債

(2019年10月26日から2020年4月27日まで)

当			期		
買	付		売	付	
銘	柄	金 額	銘	柄	金 額
		千円			千円
Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F (ブラジル)	10% 2025/1/1	7,047,006	Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F (ブラジル)	10% 2021/1/1	5,346,296
Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F (ブラジル)	10% 2027/1/1	1,360,848	Brazil Letras do Tesouro Nacional (ブラジル)	2021/7/1	5,209,958
			Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F (ブラジル)	10% 2023/1/1	508,185
			Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F (ブラジル)	10% 2029/1/1	450,510
			Brazil Letras do Tesouro Nacional (ブラジル)	2022/1/1	381,624
			Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F (ブラジル)	10% 2025/1/1	363,682
			Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F (ブラジル)	10% 2027/1/1	340,290

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
 (注2) 単位未満は切捨て。

■ 組入資産明細表

(1) 外国（外貨建）公社債（通貨別）

作 成 期 区 分	当 期				末			
	額 面 金 額	評 価 額		組 入 比 率	う ち B B 格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
ブラジル	千ブラジル・リアル 1,080,000	千ブラジル・リアル 1,120,593	千円 21,571,424	% 92.8	% -	% 21.4	% 59.3	% 12.2

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
 (注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
 (注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
 (注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国 (外貨建) 公社債 (銘柄別)

区 分	当 期	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価		償 還 年 月 日
						外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
ブラジル		Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F	国 債 証 券	10.0000	千ブラジル・レアル 190,000	千ブラジル・レアル 210,084	千円 4,044,134	2023/01/01
		Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F	国 債 証 券	10.0000	327,000	362,868	6,985,221	2025/01/01
		Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F	国 債 証 券	10.0000	94,000	103,736	1,996,928	2027/01/01
		Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F	国 債 証 券	10.0000	142,000	154,182	2,968,006	2029/01/01
		Brazil Letras do Tesouro Nacional	国 債 証 券	-	110,000	105,613	2,033,054	2021/07/01
		Brazil Letras do Tesouro Nacional	国 債 証 券	-	44,000	41,114	791,462	2022/01/01
		Brazil Letras do Tesouro Nacional	国 債 証 券	-	173,000	142,993	2,752,618	2023/07/01
合 計	銘 柄 数 金 額	7銘柄			1,080,000	1,120,593	21,571,424	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2020年4月27日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 21,571,424	% 92.8
コール・ローン等、その他	1,667,909	7.2
投資信託財産総額	23,239,334	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、4月27日における邦貨換算レートは、1 ブラジル・レアル = 19.25円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産 (23,174,697千円) の投資信託財産総額 (23,239,334千円) に対する比率は、99.7%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年4月27日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	23,239,334,018円
コール・ローン等	1,203,447,805
公社債(評価額)	21,571,424,875
未収利息	462,742,612
前払費用	1,718,726
(B) 負債	4,609,209
未払解約金	4,609,199
その他未払費用	10
(C) 純資産総額(A - B)	23,234,724,809
元本	13,151,111,337
次期繰越損益金	10,083,613,472
(D) 受益権総口数	13,151,111,337口
1万口当り基準価額(C / D)	17,667円

* 期首における元本額は14,928,454,882円、当作成期間中における追加設定元本額は63,346,946円、同解約元本額は1,840,690,491円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ・ブラジル・レアル債オープン (毎月分配型) 12,442,548,631円、ダイワ・ブラジル・レアル債オープン (年2回決算型) 708,562,706円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は17,667円です。

■損益の状況

当期 自2019年10月26日 至2020年4月27日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	1,036,291,736円
受取利息	1,036,318,606
支払利息	△ 26,870
(B) 有価証券売買損益	△10,748,567,652
売買益	14,066,702
売買損	△10,762,634,354
(C) その他費用	△ 22,694,568
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 9,734,970,484
(E) 前期繰越損益金	22,026,654,265
(F) 解約差損益金	△ 2,275,704,613
(G) 追加信託差損益金	67,634,304
(H) 合計(D + E + F + G)	10,083,613,472
次期繰越損益金(H)	10,083,613,472

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。